

## 編 集 後 記

松本歯学第5巻2号は、総説1編、原著12編、臨床1編の合計14編を算え、今までの最多論文数となりまた頁数も最多となりました。まことに喜ばしいことです。さらに特筆すべきことは英文の論文が初めてしかも3編も登場したことです。1年前の第4巻2号の編集後記に、「投稿規程が欧文原稿も投稿できるように変更になった」ことを記しましたが、こうして本誌が会員諸氏の希望に応えられたことも嬉しいことです。英語の論文の体裁は編集子の考えでやってみました。もし改善すべき点がございましたらご意見をぜひお寄せ下さい。

今回、臨床報告がたった1編だったのは異例でした。松本歯科大学もすでに第2期生を送り出し、来年3月には第3期生が巣立っていきます。そして大部分の方は臨床医となるわけで、そうすれば、「松本歯学」で最も関心を持つのは臨床報告のところだと思うのです。そのような意味から臨床報告の投稿もぜひお願いします。

今号には、付録として第4巻と第5巻（計4冊）の総目次がついております。これは、これら2年分を製本する時などにご利用下さい。第1巻～第3巻（計5冊）を製本したものに次いで2冊目になるわけですが、その厚さは前者とほとんど同じになると思われます。

第6巻第1号の原稿締切りは昭和55年4月末日ですのでふるってご投稿下さるようお願い申し上げます。 （枝 重夫）

松 本 歯 学      第 5 巻 第 2 号      (非売品)

1979年12月25日 印刷      1979年12月31日 発行

編集兼発行者	北 村 勝 衛
発 行 所	松本歯科大学学会 399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 02635-2-3100
印 刷 所	電算印刷株式会社 390 松本市筑摩3270 電話 0263-25-4329